

平成 30 年（2018 年）OWS 国際大会選手選考方法

◆第 13 回パンパシフィック選手権（OWS）（日本・2018 年 8 月 13 日）

1. 選考手順は下記の通りとし、選考競技会が荒天時の場合は大会要項に記載の「荒天時の対応」に従う。

①OWS 日本選手権 10km（東京・お台場、2017 年 9 月 24 日）

上記大会において、パンパシフィック選手権代表候補選手を確定する。

*代表候補選手は、4 名以上 8 名以内とする。

*代表候補選手は、上記大会において男女上位各 2 名、及び優勝者から 1 分以内にゴールした選手とする。

*男女上位各 2 名は優勝者から 1 分以上離れていても選考される。

*上記基準を満たす選手が 8 名以上となった場合、優勝者とのタイム差が短い選手を優先的に選考する。

②パンパシフィック選手権最終代表選考競技会（場所未定・2018 年 5 月もしくは 6 月実施予定）

上記大会において、パンパシフィック選手権代表選手を確定する。

*パンパシフィック選手権代表候補選手のうち男女上位各 2 名を代表選手とする。

2. 選考は、OWS 国際大会選考方法に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり、編成方針（日本水泳連盟が決定する）に沿って総合的な判断により選考する。

3. 編成人員は、男子 2 名、女子 2 名とする（選考日は未定）。

◆第 8 回ジュニア・パンパシフィック選手権（フィジー共和国・2018 年 8 月 27 日）

1. 選考競技会をジャパンオープン（東京・辰巳、2018 年 5 月 24 日～27 日）男子 1500m、女子 800m とする。

*対象選手に出場意思アンケートを配布し、出場意思を示した者から選考する。

*男女各 2 名以上の出場意思を示した場合は、上記大会における上位者から選考する。

2. 選考は、日本水泳連盟選考委員会があたり人数枠の範囲で選考する。

3. 参加有資格者は、中学生及び高校生とする（平成 12 年 4 月 2 日～平成 17 年 4 月 1 日生まれ）。

*ジュニア・パンパシフィック選手権およびジュニア世界選手権を同一レベル大会とし、両大会あわせて 3 回目の出場は認めない。

4. 大会規則に基づき、過去にアジア大会・世界選手権・オリンピックの代表となった者以外から選考する。

5. 編成方針（日本水泳連盟が決定する）に沿って、総合的な判断により選考する。

6. 編成人数は、男子 2 名、女子 2 名とする（選考日は未定）。

◆2018 年 FINA マラソンスイミング W 杯（場所・日程未定）

1. 書類選考とし、対象はパンパシフィック選手権代表候補選手とする。

2. 選考は、日本水泳連盟選手選考委員会があたり、ワールドカップ編成方針・主旨に沿って選考する。

3. 選考時期・編成方針・編成人員に関しては W 杯の日程が決定した時点で OWS 委員会にて協議する。

◆2018 年 OWS 全豪選手権（オーストラリア・2018 年 1 月 26 日～28 日）<U-20>

1. 選考競技会を下記大会とし、選考競技会が荒天時の場合は大会要項に記載の「荒天時の対応」に従う。

・OWS 日本選手権 10km（東京・お台場、2017 年 9 月 24 日）

2. 選考は、日本水泳連盟選手選考委員会があたり、人数枠の範囲で選考する。

3. 参加有資格者は、2018 年 4 月 1 日時点で 20 歳以下の者とする。

4. 編成方針（日本水泳連盟が決定する）に沿って、総合的な判断により選考する。

5. 編成人員は男子 2 名、女子 2 名とする。（選考日は未定。）

以上